

市場の失敗 1 . 外部効果

技術的外部効果があると価格の歪みが生じ、完全競争市場の均衡で、死加重が発生する。

I. 市場の失敗とは何か

A. 市場経済のさまざまな欠陥

1. 所得分配
 - a. 分配の不公平
 - b. 貧困
2. 景気変動
 - a. 経済成長への影響
 - b. 失業

B. 厚生経済学の基本定理との関係 —— 狭義の「市場の失敗」

1. 第一基本定理
 - a. 定理の主張
完全競争市場の均衡で定まる資源配分は、効率的な資源配分である。
 - b. 関連する市場の失敗： 技術的外部効果がある場合の資源配分
2. 第二基本定理
 - a. 定理の主張
社会が望む効率的な資源配分は、完全競争市場において実現できる。
 - b. 関連する市場の失敗： 費用逡減産業がある場合の資源配分

II. 外部効果 (external effects) の二つの意味

A. 金銭的外部効果

1. 金銭的外部効果の意味
ある財またはサービスの価格が、他の市場で起こったことの影響を受けて変化すること (需要供給の変化、または需要曲線、供給曲線のシフト)
例
バイオ燃料の生産と食料価格
鉄道の開発と沿線の不動産価格
2. 根本的な原因： 異なる市場のあいだの相互依存関係

B. 技術的外部効果

1. 技術的外部効果の意味
ある企業または家計の行為が他の企業または家計に、代償なしに便益あるいは損失をおよぼすこと。その便益、損失そのものを指して「外部効果」ということもある。
例
外部不経済効果 工場廃棄物による環境汚染、近隣騒音
外部経済効果 ダムの建設と下流の水害防止
2. 根本的な原因
 - a. 専有されていない
 - b. 市場がない

III. 私的限界費用と社会的限界費用のあいだの開きと死荷重

A. 完全競争均衡

1. 企業の利潤最大化

価格 = 私的限界費用

2. 価格の歪み

a. 外部不経済： 私的限界費用 < 社会的限界費用

価格 < 社会的限界費用

b. 外部経済： 私的限界費用 > 社会的限界費用

価格 > 社会的限界費用

IV. さまざまな解決策

A. 民間

1. 企業の統合

2. 交渉

B. 政府

1. 規制による方法

2. 価格をつうじての方法

a. ピグー税

b. 排出権市場

参考文献

教科書 . 第 11 章 .